

## 留学生の声エッセイ

経営学部 ウルバンスカ・マグダレナ

### ポーランド人の視点からの日本

私の名前はウルバンスカ・マグダレナで、ポーランド出身の学生です。ワルシャワ大学の応用言語学部で学んだ後、日本に来ました。

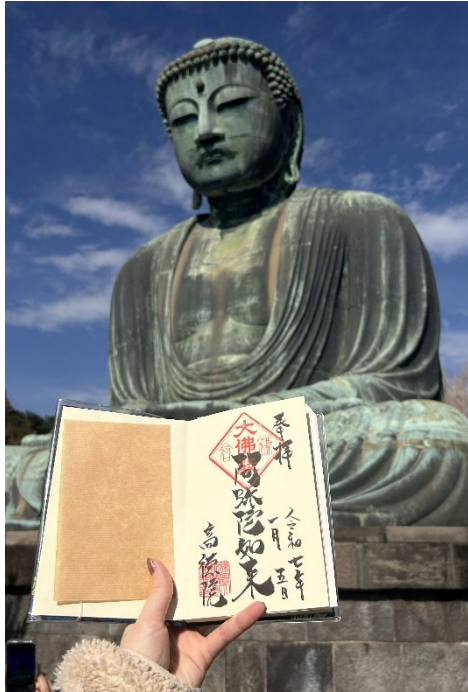
現在、城西大学で経営学部に所属しており、以前の専攻とは少し異なりますね。しかし、2024/2025年の秋学期で特に気に入りの科目は、山口先生が担当する「ジェンダー文化論」でした。この講義はとても詳細でレベルが高く、日本における「ジェンダー文化論」の基礎とされる内容を知ることができるだけでなく、多くのトピックがヨーロッパ、私が24年間住んでいた大陸に関連していたため、授業に参加するのは価値があると感じました。

城西大学からのご案内で、埼玉 GGS ホームステイプロジェクトに参加できたことも、非常にユニークな体験でした。2024年のクリスマス前に、一泊、日本の家庭にお世話になる機会がありました。家族全員の温かいおもてなし、自家製の美味しい料理、ホストファミリーとの多くの会話は、これ以上ない最高のお土産でした。私たちはとても良い関係を築くことができただけでなく、この文章を書いている今、大宮で御朱印を集めるために再び会う予定です！



2025年1月、お正月が明けてすぐ、ヨーロッパ出身の友人たちと日帰り旅行を計画しました。日本の冬の天気はとても良いので（ポーランドの冬は灰色で寒く、雨が多く、太陽が出ず、午後3時には暗くなります）、鎌倉への日帰り旅行をすることにしました。朝6時に電車に乗り、「Cafe Yoridokoro」というお店で伝統的な和朝食セットをいただきました。新鮮な魚、ご飯、お味噌汁と漬物、とても美味しかったです！

朝食を楽しんだ後、海の近くへ行き、しばらく景色を楽しみました。一番驚いたのは、そこから富士山を見ることができたことです！その後、御霊神社、長谷寺、そして（もちろん）高徳院の大仏を訪れました。



これらの場所全てで御朱印を集めました。御霊神社も長谷寺も美しく、本当に訪れる価値がありました。最も感動したのは高徳院の大仏でした。中に入ることもできました！高徳院の大仏が750年前に建てられたことをご存知でしたか？

とても驚きました。

その後、私たちは、人々がかつてこれほど質の高いものを作り上げたのに、現在は消費主義と資本主義の影響で、すぐに壊れてしまうものを購入してしまうことについて話しました。



これは考えるべき重要なテーマだと思います。

次に向かったのは鎌倉 JR 駅で、美しい駅スタンプを集め、その後小町通りで昼食をとりました。旅行は週末だったのですが、小町通りにいる人の多さに驚きました！それでも幸いすぐにお店を見つけ、ウナギセットを美味しくいただきました。



ルル鎌倉にて

昼食の後、「ルル鎌倉」という場所に向かい、甘いお菓子と抹茶を楽しみました（聞いたところによると、現在は東京にもお店があるそうです！）。

抹茶ラテがとても美味しかっただけでなく、お店のデザインも魅力的でした。

その後、もう一つの神社を訪れ、最後に向かったのは...ビーチでした！

海に沈む夕日を見るのは、本当に美しい体験でした。



一つだけ驚いたのは、1月にもかかわらず、海で泳いでいる若い男の子が二人いたことです！風邪をひかなかったことを祈っていますね。夕日が沈んだ後、埼玉県に戻ることにしました。

これが初めての日帰り旅行でしたが、間違いなく最後ではありません！